

関西本線活性化利用促進三重県会議 事 項 書

令和5年11月29日（水）16：10～16：40
三重県庁 プレゼンテーションルーム

- 1 開会
- 2 これまでの取組について
- 3 今後の取組について（非公開）

※会議終了後、

- ・ 16：40～16：50 委員4名での取材対応
- ・ 16：50～ 事務局での質疑対応

全体像

A 通勤モニター事業【R 5年度当初予算、2,500千円】

現状：関西本線利用者の約7割が定期利用者

目的：利用を下支えしている通勤利用者の裾野拡大に向けた、課題の整理

概要：沿線企業の協力を得て、モニターを募集。モニターに、実際に関西本線を利用いただく。

B 潜在需要調査【R 5年度6月補正予算、10,359千円】

目的：○沿線（亀山市・伊賀市）と周辺地域（名古屋、大阪、奈良、滋賀など）との間の移動量を推計するとともに、今後の人口動態やインバウンド需要の回復等を見据えた潜在需要を「見える化」

○関西本線の持続可能性や利便性を高めるための、課題の整理

概要：①亀山市・伊賀市全戸アンケート … 令和5年12月実施予定

②関西本線沿線企業への調査 … 実施済（集計中）

③草津線沿線企業への調査 … 令和6年1月実施予定

④滋賀・京都方面への通学需要の調査 … 令和6年1月実施予定 など

	通勤・出張	通学	高齢者等
現在、利用していない層	A	B ①	B ①
現在、利用している層	B ① ② ③	B ④	B ①

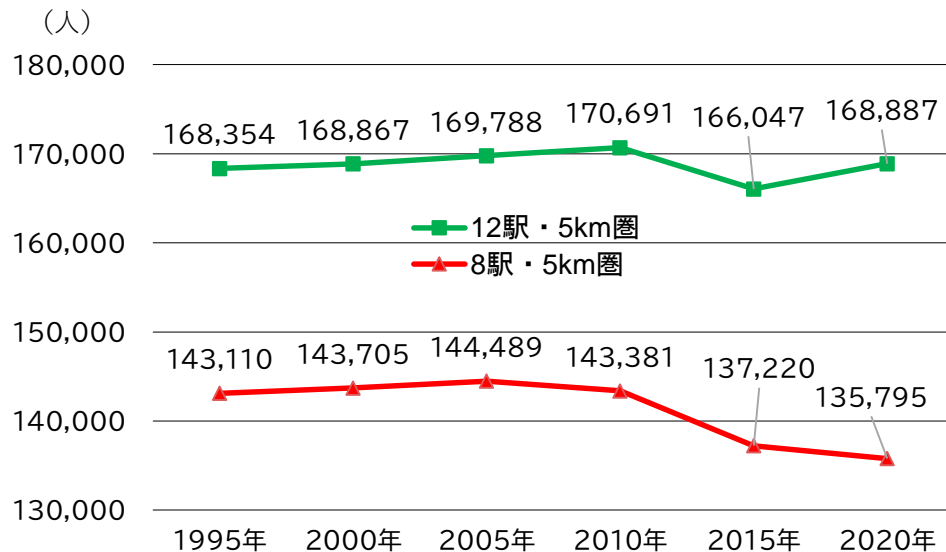
A 通勤利用モニター事業 協力企業の最寄り駅とモニター数



協力企業 18社
モニター 74人 (11 / 28 現在)

沿線企業からの声
 「最寄駅から事業所までの二次交通の確保・充実が課題の一つ」
 ➤ 利便性の向上に向けた取組が必要

B 潜在需要調査 関西本線沿線5km圏の人口



資料：国勢調査

12駅：亀山～加茂

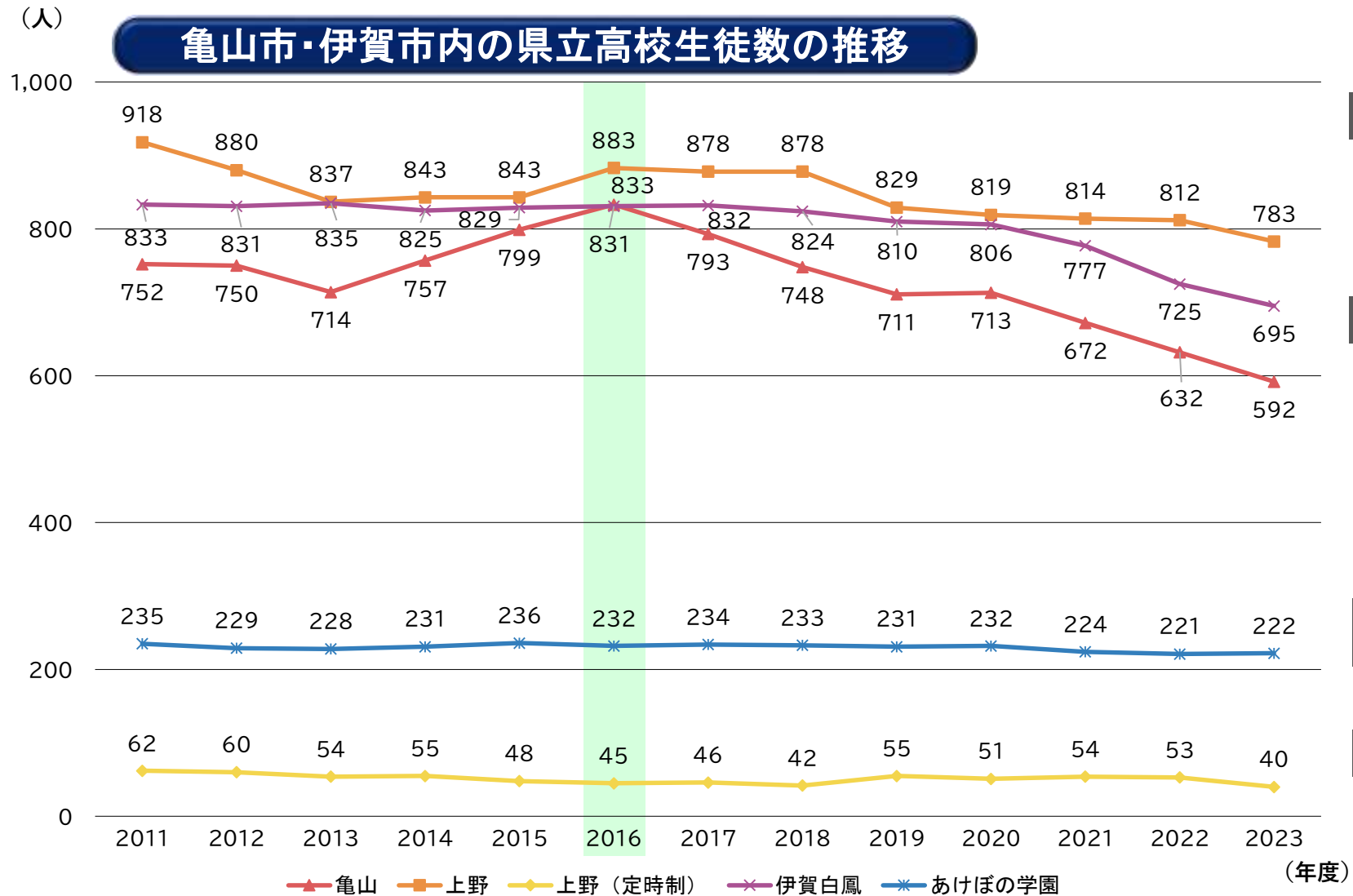
8駅：亀山～島ヶ原

- 8駅周辺の人口は減少傾向。一方、12駅周辺の人口は概ね横ばい。
- 亀山市・伊賀市内の沿線に立地する 約2,000社（総雇用者約61千人）を対象にアンケート調査(※)を実施(集計中)。

(※) ・ 関西本線を通勤利用している従業員数、今後の関西本線利用意向
・ 従業員送迎バスの運行状況

など

関西本線の利用促進に向けた令和5年度取組 報告

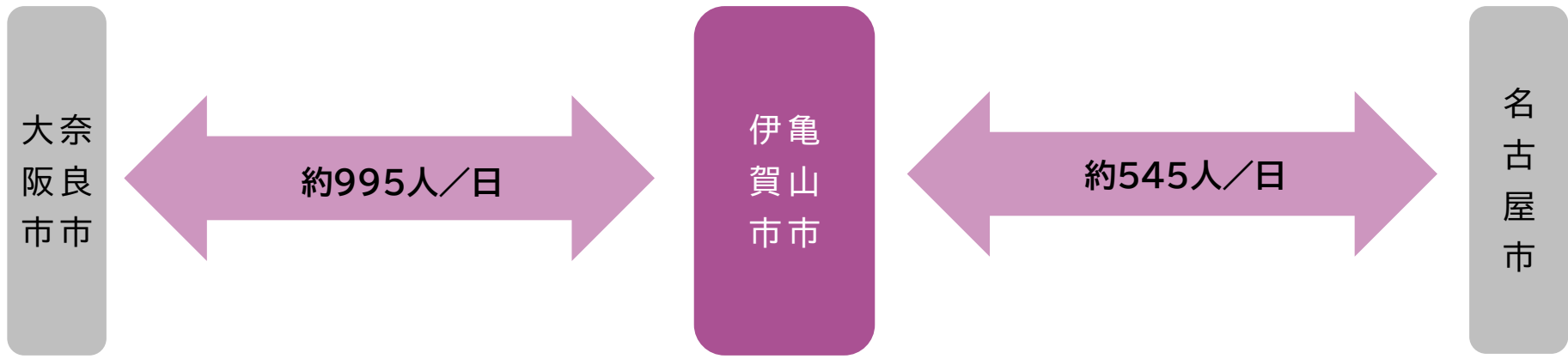


資料：三重県統計書

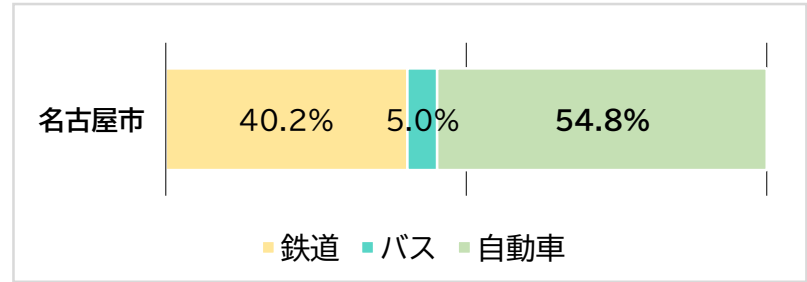
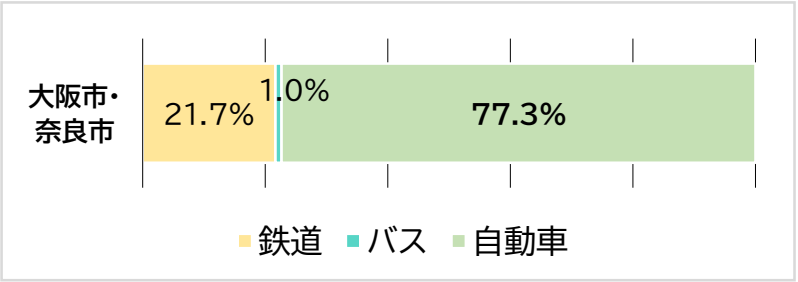
- 特に亀山高校の減少は大きく、ピーク時(2016年度)に比べて200人以上減少。あけぼの学園高校では大きな増減は見られない。
- 交通機関は、自動車を自ら運転できない学生にとって重要

亀山市・伊賀市と大都市間の人流推計【休日の観光目的】

※大阪市・奈良市・名古屋市以外の都市との間の人流推計は含んでいない

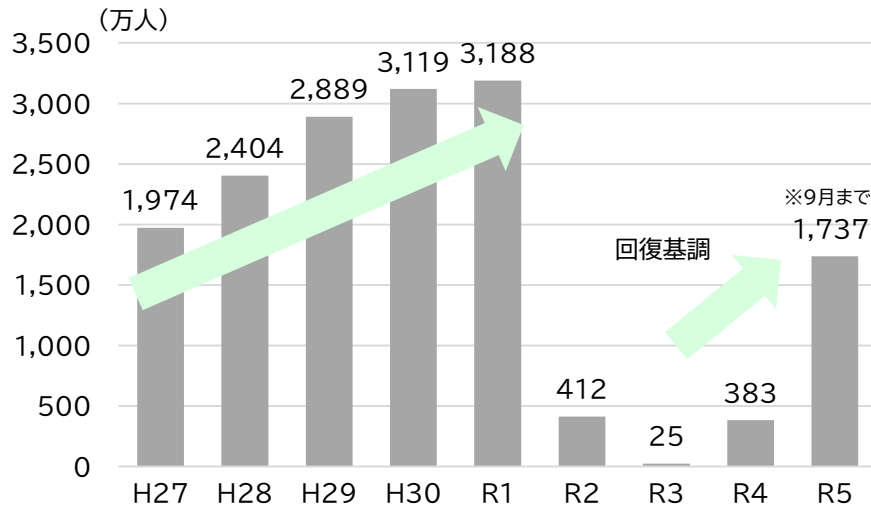


交通機関分担率



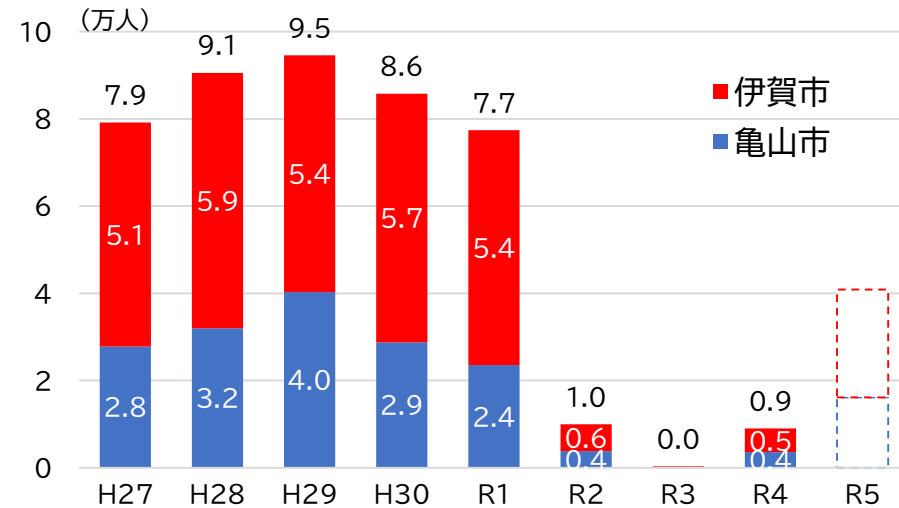
➤自動車からの転換・人流を促す取組が必要

全国の訪日客数の推移



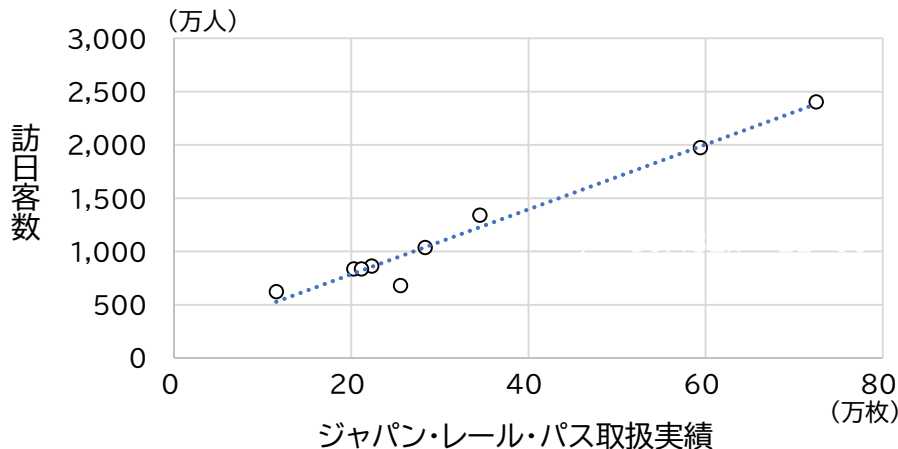
資料: 日本政府観光局(JNTO)

亀山市・伊賀市の外国人滞在人数の推移



資料: 株式会社NTTドコモ・株式会社ドコモ・インサイトマーケティング「モバイル空間統計」

全国の訪日客数とジャパン・レール・パス取扱実績の強い相互関係



資料: 日本政府観光局(JNTO)、東日本旅客鉄道「会社要覧」※ジャパン・レール・パス取扱実績は東日本旅客鉄道の販売分のみ(H20年~H29年分)

ジャパン・レール・パス

…JRグループ6社が共同して提供するパスで、日本中を鉄道で旅行するのに適したお得で便利なきっぷ。

- インバウンドが回復すると、ジャパン・レール・パス購入者も増える。
- JR利用による、亀山市・伊賀市への来訪をより増やす取組が必要。